

令和8年度予算案のEBPM「ひとり親家庭に対するプラットフォーム構築事業」

課題データ

地域で活動しているひとり親家庭への支援団体や、ひとり親の雇用に理解のある企業等の情報、ひとり親家庭が活用できる支援施策及び自治体における取組状況等を分かりやすくまとめた特設サイトの作成など、ひとり親が必要な情報を得られる環境を整備するとともに、ひとり親への支援に関する気運を高めることが肝要である。

事業

ひとり親家庭に対するプラットフォーム構築事業

令和8年度当初予算案：28百万円

本事業は、本事業の実施団体に補助金を交付し、支援を必要とするひとり親家庭が必要な情報にアクセスしやすい環境の整備を図るため、以下の取組を行うものである。

- ①相談窓口及び支援内容に関する情報や企業情報の収集、収集した情報の集約・整理
- ②収集した情報を元に分かりやすいポータルサイトの作成・運営
- ③広報啓発等（インターネット等を活用した広報啓発活動、シンポジウムの開催、ポスター等の作成による広報啓発活動）

※アウトプット、アウトカムの（）内は直近の実績値

アウトプット

ポータルサイトへのアクセス件数
2025年度 **100,000**件（122,218件）

短期 アウトカム

母子家庭等就業・自立支援事業による就業相談件数
2025年度 **89,783**件（89,783件）

中期 アウトカム

—

長期 アウトカム

就業件数
2025年度 **3,094**件（3,094件）

EBPM指標

こども・若者の権利保障と
その視点の尊重、意見聴取と対話

良好な成育環境の提供

すべてのこども・若者の
健やかな成長の保障

結婚・子育てに関する希望の形成と
その実現を阻む隘路の打破

目標

こども・若者の幸福な生活 / 少子化トレンドを大きく変える / 未来を担う人材の育み